

2面 2024年「未来」新年アピール
 3面 つつき
 4面 大阪万博は中止しかない
 5面 カヌーなど45隻が阻止行動
 6面 ドイツに学び原発廃絶へ
 7面 ミャンマー国軍崩壊過程に
 8面 とめようジェノサイド 強めよう国際連帯

未来

THE FUTURE

反帝国主義・反スターリン主義 万国の労働者と被抑圧民族は団結せよ!

●発行所 前進社関西支社
 〒532-0002
 大阪市淀川区東三国6-23-16
 (振替 00970-9-151298)

●第1・3木曜日発行
 ●200円(本体182円)
 ●定期購読 購読料(送料別)
 1月 400円(送料188円)
 半年 2,400円(送料1,128円)
 1年 4,800円(送料2,256円)

革命的共産主義者同盟再建協議会 <http://miraikakukyodo.jp/>

岸田政権・自民党打倒の時が来た



イスラエルのガザ地上攻撃に反対して500人がたちあがった (11月18日 大阪市内)

2024年『未来』新年アピール

ガザ人民の虐殺許すな 沖繩・原発・反増税・国際連帯を

はじめに

2023年の階級的激動は、裏金疑惑という自民党長期支配体制の汚物を暴き出し、1990年代以降最大の政治危機へと発展しつつある。安倍一強支配(2012年体制)で憲法改悪を目指した集団的自衛権容認・軍事大国化と人民生活破壊の政治が横行。他

人民の闘いに対する、イスラエル・ネタニヤフ政権とそれを支える米帝・バイデンによる2万人をこす人民虐殺・ジェノサイドに対して、反戦闘争が巻き起っている。

この中でG7議長国日本の政治委員会の危機露見は、全世界人民が解放のため何を倒さなければを、改めて知らされた。東アジアにおいては軍事費2倍化

人民の闘いに対する、43兆円で「台湾有事」をあり、対中国先制攻撃につき進む日本の岸田政権こそ戦争と専制政治の元凶だ。労働者階級・被抑圧人民に基本的人権を圧殺する。

I 自民党長期支配体制打倒情勢の到来

①55年体制崩壊以降の支配が終ぐすれ

通常国会の閉幕を待って12月19日から東京地検特捜部による自民党安倍派と二階派に対する強制捜査が始まった。自民党各派閥によるパーティ券キックバック問題、経世会支配(最後が小当初「令和のリクルー」ト事件」と言われていたが、単なる政治資金規正法違反などではなく、ここ30年の自民党支配・派閥復活・世襲政治の力ラクリを暴くもので、政権崩壊・自民党解体を招来する事態が到来しつつある。

今回の大疑獄問題は、リクルート事件を契機とする55年体制の崩壊(他にも各種要

外すべて世襲だ。とに置く法務大臣が二階派小泉であることは、還以降は安倍一強支配(2012年体制)が動(昭電疑獄の佐藤自強まり、反動政治とモリ・カケ・桜などを選挙勝利で突破した。

因があるが、ひとまず置く)を、「政治改革」小選挙区制導入政治資金規正法で乗り切った支配体制が、新たな危機に逢着したことを示している。自民党内の権力構造は1990年代まで保守本流竹下派・経世会支配(最後が小淵政権)から、森政権に使用していたのは間違った小泉の「自民党(経世会支配)をぶっ壊す」を経て、清和会支配(安倍が全面支援した河井案里買収事件は記憶に新しい)。岸田首相は松野官房長官、西村経産大臣、萩生田相の膨張には裏金つくり(違法)と世襲の横行があり、その後の歴代自民党首相は普

この中で安倍なき安倍派(清和政策研究会)の事務総長歴任の「5人衆」らの億単位の裏金や、幹部以外も455千万円のキックバック、派閥ぐるみの裏金づくりが暴露された。この金は選挙資金に使われていたのは間違いない(出所は官房世会支配)をぶっ壊す」を経て、清和会支配(安倍が全面支援した河井案里買収事件は記憶に新しい)。岸田首相は松野官房長官、西村経産大臣、萩生田相の膨張には裏金つくり(違法)と世襲の横行があり、その後の歴代自民党首相は普

この政治支配の危機は、経済における「失われた30年」と完全に對をなし、戦後自民党支配の崩壊が政治、経済、安保・外交、社会の全分野(少子高齢化、気候危機なども含め)で進行している。経済提の経世会支配(田中・竹下)から、新右派イデオロギー(軍備拡張、排外主義扇動)の清和会支配に転換した裏で、30年にわたる新自由主義の破綻が進行した。

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

この政治支配の危機は、経済における「失われた30年」と完全に對をなし、戦後自民党支配の崩壊が政治、経済、安保・外交、社会の全分野(少子高齢化、気候危機なども含め)で進行している。経済提の経世会支配(田中・竹下)から、新右派イデオロギー(軍備拡張、排外主義扇動)の清和会支配に転換した裏で、30年にわたる新自由主義の破綻が進行した。

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

ノ連崩壊以降の新自由主義・グローバル競争に敗北し、中国のGDPは日本の4倍になり、ごく将来「経済大国」の看板を失うだろう。「産業のコメ」と言われた半導体のシェアは1割に落ち込み、将来的に「ほぼゼロ」になる。この危機は小泉時代の「聖域なき構造改革」「骨太方針」

万博中止・維新一掃

(45面) (に論文)

(2面へ続く)

(3面からの続き)
 ②改憲阻止・社会の右翼の再編を許さない

絶望的窮地にある岸田政権の道は安倍政治の継承しかない。

政治の継承しかない。安倍政治は憲法改悪を柱に社会の右翼的再編を全分野で進めてきた。官僚機構は14年内閣人事局創設で掌握。マスコミ支配は安倍の本領で94年NHK番組への介入以降執拗になされ、今やテレビ局を先頭とするマスコミ世界は、経営陣が先頭になり、報道統制と愚民化攻撃を進めている。

またグローバル競争の後れを取った学術・財・官・学・マスコミ的につき進んだ。政治的につぎ進んだ。政治的につぎ進んだ。

2019年以来的の日本学術会議支配と、23年国立大学法人法改悪はその頂点をなす。資本の下で「稼げる大学」「軍事研究」を目指して、「卓越大学」を先頭に大学の再編・分断を強力に進めようとしている。この中で研究者・大学人・大学生は、大衆・学術を自らのものに取り戻すため新たな闘いを開始している。

2019年以来的の日本学術会議支配と、23年国立大学法人法改悪はその頂点をなす。資本の下で「稼げる大学」「軍事研究」を目指して、「卓越大学」を先頭に大学の再編・分断を強力に進めようとしている。この中で研究者・大学人・大学生は、大衆・学術を自らのものに取り戻すため新たな闘いを開始している。

23年5月GX電源法の成立をもって岸田政権は原発再稼働に全面的につき進んだ。政治的につぎ進んだ。政治的につぎ進んだ。

この国では賃金上昇を上回る物価上昇が続いており、労働者・国民の生活はかつてない困窮の中にある。政権が「賃上げ」を言ってもそれ以上の物価高が襲い、30年間賃金下落の国は日本だけだ。物価高・低賃金への怒りは充満している。年金・生活保護費の切り下げ攻撃も激しく、これと闘いも裁判闘争で勝利をかちとりながら闘っている。この中で労働代官としての連合中丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

農業破壊との闘いは食糧自給率38%のこの国において極めて重要だ。農業を顧みない政策と対決し、農業再生権を取り組む人々が増加している。60年にわたる国策による空港建設のたまり場を破壊し、農里農民の闘いに注目が集まっている。昨年2月強制執行後も農業を営む市東さん・萩原さんら三里塚闘争を支援している。保険証廃止を撤回させマイナカードを廃止しよう。

ウクライナ人民と連帯し、ロシアの侵略戦争を打ち破ろう。ミャンマー人民の闘いもクーデタから3年目を迎えているのはジェノサイドだ。これ以上ガザ人民の虐殺を許さず、国連も国際世論も、平和的生存権も空無だ。「パレスチナ連帯、パレスチナに平和を」の旗を掲げ、イスラエル・ネタニヤフ政権とそれを支える米帝・パイドン政権、さらにそれに追随する岸田政権と闘い抜いていこう。

丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

は極めて重要だ。(一)入管法改悪を弾劾し、ウイシユマさんの闘いを受け継ぐ。「二人の命・命」が人々の心をとらえ社会を揺るがす。朝鮮・中国・アジア人民との連帯を強化しよう。朝鮮民主主義人民共和国への意図的な排外主義キャンペーンを許さず、日本軍慰安婦問題の解決や、朝鮮学校無償化除外などの差別と闘おう。

「一家族イデオロギー」強化も巧妙さを増し強かされしている。「左派・リベラル」の運動の中でも、その中心に多数の女性が座らない限り、政権の攻撃を跳ね返すことはできない。杉田水脈を先頭とする極右・排外主義者の跳梁を許してはならない。

差別的打倒を打ち破る闘いへの反動・バックラッシュも激しい。被差別当該の訴えに耳を傾け、LGBTQ・シエンダー平等の闘いの苦闘の前進と連帯し闘おう。

帝国主義の危を確定させるため粘り強く闘わなければならない。この闘いに連帯し署名運動などを闘おう。毎年10・11月に取り組まれる「人格権宣言」実現の

V 新たな階級的激動(2)

①国際連帯

2024年はあらたに国際連帯が問われる年となる。今おこなわれているのはジェノサイドだ。これ以上ガザ人民の虐殺を許さず、国連も国際世論も、平和的生存権も空無だ。「パレスチナ連帯、パレスチナに平和を」の旗を掲げ、イスラエル・ネタニヤフ政権とそれを支える米帝・パイドン政権、さらにそれに追随する岸田政権と闘い抜いていこう。

丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

は極めて重要だ。(一)入管法改悪を弾劾し、ウイシユマさんの闘いを受け継ぐ。「二人の命・命」が人々の心をとらえ社会を揺るがす。朝鮮・中国・アジア人民との連帯を強化しよう。朝鮮民主主義人民共和国への意図的な排外主義キャンペーンを許さず、日本軍慰安婦問題の解決や、朝鮮学校無償化除外などの差別と闘おう。

「一家族イデオロギー」強化も巧妙さを増し強かされしている。「左派・リベラル」の運動の中でも、その中心に多数の女性が座らない限り、政権の攻撃を跳ね返すことはできない。杉田水脈を先頭とする極右・排外主義者の跳梁を許してはならない。

②差別・排外主義との闘い

差別的打倒を打ち破る闘いへの反動・バックラッシュも激しい。被差別当該の訴えに耳を傾け、LGBTQ・シエンダー平等の闘いの苦闘の前進と連帯し闘おう。

帝国主義の危を確定させるため粘り強く闘わなければならない。この闘いに連帯し署名運動などを闘おう。毎年10・11月に取り組まれる「人格権宣言」実現の

は極めて重要だ。(一)入管法改悪を弾劾し、ウイシユマさんの闘いを受け継ぐ。「二人の命・命」が人々の心をとらえ社会を揺るがす。朝鮮・中国・アジア人民との連帯を強化しよう。朝鮮民主主義人民共和国への意図的な排外主義キャンペーンを許さず、日本軍慰安婦問題の解決や、朝鮮学校無償化除外などの差別と闘おう。

「一家族イデオロギー」強化も巧妙さを増し強かされしている。「左派・リベラル」の運動の中でも、その中心に多数の女性が座らない限り、政権の攻撃を跳ね返すことはできない。杉田水脈を先頭とする極右・排外主義者の跳梁を許してはならない。

③原発全面再稼働・原発依存社会への回帰

23年5月GX電源法の成立をもって岸田政権は原発再稼働に全面的につき進んだ。政治的につぎ進んだ。政治的につぎ進んだ。

この国では賃金上昇を上回る物価上昇が続いており、労働者・国民の生活はかつてない困窮の中にある。政権が「賃上げ」を言ってもそれ以上の物価高が襲い、30年間賃金下落の国は日本だけだ。物価高・低賃金への怒りは充満している。年金・生活保護費の切り下げ攻撃も激しく、これと闘いも裁判闘争で勝利をかちとりながら闘っている。この中で労働代官としての連合中丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

は極めて重要だ。(一)入管法改悪を弾劾し、ウイシユマさんの闘いを受け継ぐ。「二人の命・命」が人々の心をとらえ社会を揺るがす。朝鮮・中国・アジア人民との連帯を強化しよう。朝鮮民主主義人民共和国への意図的な排外主義キャンペーンを許さず、日本軍慰安婦問題の解決や、朝鮮学校無償化除外などの差別と闘おう。

④労働運動再生の闘い

この国では賃金上昇を上回る物価上昇が続いており、労働者・国民の生活はかつてない困窮の中にある。政権が「賃上げ」を言ってもそれ以上の物価高が襲い、30年間賃金下落の国は日本だけだ。物価高・低賃金への怒りは充満している。年金・生活保護費の切り下げ攻撃も激しく、これと闘いも裁判闘争で勝利をかちとりながら闘っている。この中で労働代官としての連合中丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

は極めて重要だ。(一)入管法改悪を弾劾し、ウイシユマさんの闘いを受け継ぐ。「二人の命・命」が人々の心をとらえ社会を揺るがす。朝鮮・中国・アジア人民との連帯を強化しよう。朝鮮民主主義人民共和国への意図的な排外主義キャンペーンを許さず、日本軍慰安婦問題の解決や、朝鮮学校無償化除外などの差別と闘おう。

「一家族イデオロギー」強化も巧妙さを増し強かされしている。「左派・リベラル」の運動の中でも、その中心に多数の女性が座らない限り、政権の攻撃を跳ね返すことはできない。杉田水脈を先頭とする極右・排外主義者の跳梁を許してはならない。

⑤人民総反乱と地べたの民主主義の獲得

安倍一強下で苦吟を繰り返した闘いが、24年にはその支配を打ち破る闘いとして発展していく。この国の社会機構があらゆる場面で壊れようとしている。時、政治権力を奪い返す、市民自治を実現し、公共財(コモン)を奪還し、社会の再生を労働者・人民の手で実現しよう。そのためにはこの悪社会をつくった岸田政権を人民総反乱・沖繩・原発・反増税・国際連帯の行動で打倒していこう。政権奪還に向かうべき野党の体たらくと野党共闘の破産も激しい。これを打ち破る地べたから民主主義を取り戻す闘いが東京・杉並などで始まっている。これまでにの枠を超えた政権打倒に向かう共同闘争の中から新しい政治勢力を作りだしていこう。「古き運動に弔鐘を、新しい自立創意・連帯の運動に未来を」。

丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

は極めて重要だ。(一)入管法改悪を弾劾し、ウイシユマさんの闘いを受け継ぐ。「二人の命・命」が人々の心をとらえ社会を揺るがす。朝鮮・中国・アジア人民との連帯を強化しよう。朝鮮民主主義人民共和国への意図的な排外主義キャンペーンを許さず、日本軍慰安婦問題の解決や、朝鮮学校無償化除外などの差別と闘おう。

「一家族イデオロギー」強化も巧妙さを増し強かされしている。「左派・リベラル」の運動の中でも、その中心に多数の女性が座らない限り、政権の攻撃を跳ね返すことはできない。杉田水脈を先頭とする極右・排外主義者の跳梁を許してはならない。

VI 岸田政権打倒の人民総反乱を

異論を排除するのではなく、粘り強い討論の中から、「地域に根差した」国家を論ずる勢力に飛躍していこう。2万博危機が深まる維新を打倒しよう

今一つの打倒対象は安倍別動隊としてこの10数年跳梁・跋扈してきた大阪維新である。23年統一地方選で「躍進」した維新は、その時が頂点で、今万博のクライシスの中で、その反動性が浮き彫り(身を切る改革)はウソの塊)になり、また党内ガバナンスの解体(不正議員の続出)が横行している。「万博会場へ空中ロープウェイ」で敗北した22年11月尼崎市長選、阪神優勝と万博500日をセットにして人民的反撃を食らった「優勝パレード」。今ややることなすことケチばかりで、「万博は中止」が圧倒的世論になり始めた。同は成長した。未来はわれわれのものである。共に闘おう。

丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

は極めて重要だ。(一)入管法改悪を弾劾し、ウイシユマさんの闘いを受け継ぐ。「二人の命・命」が人々の心をとらえ社会を揺るがす。朝鮮・中国・アジア人民との連帯を強化しよう。朝鮮民主主義人民共和国への意図的な排外主義キャンペーンを許さず、日本軍慰安婦問題の解決や、朝鮮学校無償化除外などの差別と闘おう。



反原発かかげうつぼ公園に大結集(12月13日大阪市)

丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

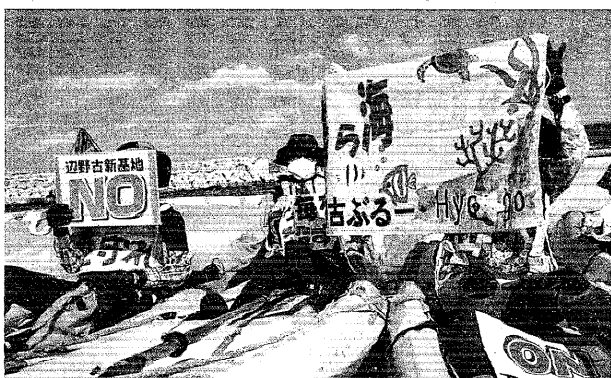
丸2年になるウクライナ戦争では、ロシアの侵略戦争を非難せず、「ウクライナの敗北」を期待する反動勢力を弾劾し、改めて「戦

沖縄

カヌーなど45隻が阻止行動

12月14日 辺野古崎沖

想定される12月20日 動がおこなわれた。カヌーの拘束にひるまず、フの福岡高裁の「不承認」ヌー39艇、抗議船4隻、ロートを乗り越え開わ却下判決を前に、12月 ゴムボート2隻、70人 れ、逮捕もケガ人もな14日に海上大抗議行 が参加し、海上保安庁 くやりきった。



ガザ

米国大使館前で緊急行動

6000人が平和求める

12月16日 東京

パレスチナに平和を！ 6000人近くが参加し、めるアメリカ・バイデを掲げた緊急行動が、ておこなわれた。「公ソ大統領あての親書を東京・虎ノ門のアメ 正で永続的な平和を求 届けた。



(4面からの続き) を運ぶ必要があり、そ万博にかかると主な費は、トイレの問題も無れをどのように輸送す視できない。トイレの数の確保すれば良いだけでなく、汚水の処理や手を洗う上水の確保も課題となる。環境問に關しては、最大の問題である糞尿処理を、別の場所まで糞尿

5 アクセスも深刻

協会は、ピーク時画を立てている。には1日に最大で 22万7千人、期間中には、JR桜島駅と会場2820万人が来場と想定している。万博会場には橋とトンネル、2本のアクセスしかできない。車での乗り入れはできない。パークアンドライドの駐車場は、舞洲、尼崎、堺の3カ所で整備を予定している。このうち会場に最も近く、大きい「パークアンドライド」の駐車場が舞洲の駐車場になる。舞洲の駐車場と万博会場の

建設費の計画予算は12550億円だった。それが20年12月の見直しで1850億円に引きあげられ、この9月にはまた増えて2300億円程度になると発表された。会場建設費用2350億円とは別に、日本のパビリオン建設などで837億円も必要で、当初の見込みから費用は青天井で膨れ上がるばかりだ。運営費は入場料などでまかなうというが、想定より少ない2500万人でも東京ディズニーランドやUSJの年間来場者数の約2倍にあたる。運営費が足りない場合に誰が補填するのか、決められていない。同日に公表された府市負担分の総額は約1112.7億円

7 吉村・維新に責任取らそう

「7年経って『身を削減を主張している。その瞬間、こんなヤジが飛んだ。『万博3000億』」12月8日の衆議院予算委員会での一幕だ。日本維新の会は「身を削減を主張している。その瞬間、こんなヤジが飛んだ。『万博3000億』」12月8日の衆議院予算委員会での一幕だ。日本維新の会は「身を削減を主張している。その瞬間、こんなヤジが飛んだ。『万博3000億』」12月8日の衆議院予算委員会での一幕だ。

取り崩しを検討すると、(安倍)総理に酒を注ぎながら、一生懸命、持論を展開したことで、大阪万博が動き出したと述べている。この安倍との酒席にいたのは、松井と橋下と大阪市長に就任したばかりの吉村だ。この維新トリオは、この内幕話を「おちよこ事件」と表現し、これまで何度も自慢してきた。しかし、万博の建設遅れが指摘されるようになってからは、一切口にしなくなった。成功したら維新万博、失敗したら維新万博、失敬しうだから国のイベントと、責任をとりたくない態度が露骨だ。「吉村ワクチン」は自慢して大々的にぶち上げて助成金をむしり取り、結局できず、ほとんど詐欺のような事だった。その首謀者、森下竜一がこの万博の「大阪パビリオン総合プロデューサー」だ。これだけでも万博破産の行方が見える。

6 インフラ費用は9兆7千億円

万博協会は12月14日のおよそ1.4倍となる1160億円になる。万博の「運営費」について、当初の想定

万博協会は12月14日のおよそ1.4倍となる1160億円になる。万博の「運営費」について、当初の想定

万博中止！カジノはいらん！

大阪万博「不審」が7割... 万博中止！カジノはいらん！

2回の住民投票の時に、地域の団体・個人が万博反対のピラをまきはじめた

再処理止めよう関西集会 11月25日

ドイツに学び原発廃絶へ

11月25日、大阪市内 エルン州は保守の牙城で「再処理止めよう!!」と言われる。1985年、再処理工場の立地がヴァッカー・ストルフに決定。建設が強引に進められた。ヴァッカー・ストルフ村の人々が立ち上がり、全国から多くの人が駆けつけた。たたかいは高揚するなかで州政府は放水銃、催涙ガス弾を撃ちまくり、容赦ない弾圧を繰り返した。

1986年にチェルノブイリ原発事故が起これと、闘いはいっそう燃え広がった。建設用地周辺はデモ禁止区域とされ、闘いを押し込めようとする州政府に対し、村人は日曜日「六ヶ所再処理工場は原発延命のための使用済み核燃料貯蔵施設である。だれもプルトニウムの生産は期待してはいない(そもそも完成しない)。(全国各地の原発から使用済み核燃料をひきとる)使用済み燃料プールにのみ使用価値がある。また、建前としてのプルトニウム利用も事実上破綻している。MOX燃料加工工場も世界どこにもない」と語り、全国の原発を延命させるための使用済み核燃料引き取り所であると喝



予定地で(ドキュメンタリーの一場面)

破した。再処理工場の事故は原発の比ではない。主催者を代表して池島美紀子さんが問題提起をした。再処理止めにきりがない、と無効を宣言(1988年)、同年、州首相のシユトラウス「注」が発せられた。六ヶ所再処理工場の場合、3千トンの使用済み核燃料、211mの高レベル放射性廃棄物があり、冷却不能になった場合、24時間で沸騰、35時間で爆発する。事故れば、福島第一原発事故の何十倍もの放射能がまき散らされる。

ドイツでは、80年代に再処理工場計画を潰したことが、その後の原発全廃にとって、重要な位置を持っている。日本では、再処理工場との闘いがなかなか広まらないが、原発の背後に再処理工場、もっと目を向ける運動を広げていこうと提起した。

「注」州首相のシユトラウスは、キリスト教社会同盟(CSU)の党首。再処理工場を強引に誘致した。彼は、西ドイツの初代原子力大臣(1955年)になり、核利用を強力に推進した。日本では、中曽根康弘に匹敵するような人物。

フランス原子力企業アレバ(現・オラン)社の企業犯罪をあばいていく。この映画は実際に起きた事件にもとづいている。

フランスの原子力企業アレバ

1980年代後半から、フランスは国家をあげて3.5世代の欧州加圧水型原子炉(EPR)の開発をはじめ、2001年にアレバ社がつくられる。2004年、フィンランドのオルキロト原子炉3号機にEPRが採用され、翌年から建設がはじまった。この建設に13年間も費やし、建設費用は予定の3倍近く、1兆1600億円になった。アレバは約5300億円という巨大な損失をこうむった。

こうして、アレバは再編・解体された。2017年、原子炉部門(アレバNP)はフランス電力(EDF)に売却され、2018年1月にフラマトム社になった。この時、核燃サイクル部門(アレバ)は危機におちいって

フランス原子力企業アレバ(現・オラン)社の企業犯罪をあばいていく。この映画は実際に起きた事件にもとづいている。

フランスの原子力企業アレバ

1980年代後半から、フランスは国家をあげて3.5世代の欧州加圧水型原子炉(EPR)の開発をはじめ、2001年にアレバ社がつくられる。2004年、フィンランドのオルキロト原子炉3号機にEPRが採用され、翌年から建設がはじまった。この建設に13年間も費やし、建設費用は予定の3倍近く、1兆1600億円になった。アレバは約5300億円という巨大な損失をこうむった。

こうして、アレバは再編・解体された。2017年、原子炉部門(アレバNP)はフランス電力(EDF)に売却され、2018年1月にフラマトム社になった。この時、核燃サイクル部門(アレバ)は危機におちいって



私はモーリー・カーニー

モーリー・カーニー(女性)は、労働組合(フランス民主労働組合連盟)代表として、アレバ労組を指導して、アレバを指導した。フランスの労働組合は経営参加をしている。モーリーはアレバの経営会議に出席し、社長と意見をたがかわせる。

2012年、アレバは原発建設で巨大損失をだしていた。福島第一原発事故の影響もあって、原子力産業は危ない状態に陥っていた。これを打開するために、フランス電力はモーリーに精神的苦痛に耐えられず、ウソの「自供」をさせられ、世界でおきてい

《映画評》 『私はモーリー・カーニー』

監督：ジャン＝ポール・サロメ 2022年

モーリー・カーニーのたたかい

映画はモーリーに焦点をあてて、展開されていく。警察の取り調べは、当事者の尊厳を無視したもので、セカンド・レイプにひとしい。この彼女の心理についてもいいたい。この事件は、世間から「あなたは「よき被害者」ではなかった」と問題があった。仕方がない」というようにされていく。モーリーはこのような風潮にたいして闘いをいどんでいく。この点で、この映画は、男性社会のなかでの女性差別を鋭く告発している。

もうひとつ、原子力産業のもつ暴力性について指摘しておきたい。同じような事件が世界中でおきてい

術輸出をたくらんでい た。モーリーは内部情報をつかみ、この事実を内部告発した。その後、モーリーはおどしや嫌がらせを受けるようになる。2012年12月、モーリーは自宅で襲われ、手足を縛られて性暴力をうけ、ナイフで暴行を受けた。モーリーは6年間の歳月を要した。真犯人はわからないまま、裁判は終了した。

モーリーは犯罪を作り出した罪で、裁判にかけられる。裁判でも「自作自演」が認定されて、モーリーは有罪判決を受ける。しかし、控訴審では、でっち上げのストーリーを粉砕して、無罪を勝ち取った。この時まで、モーリーは6年間の歳月を要した。真犯人はわからないまま、裁判は終了した。

展望 -The Perspective- 第30号 好評発売中!

- *巻頭アピール: 原発・沖縄・反増税の人民総反乱を
- *11・23沖縄県民大会を歴史的転換点に
- *今秋反原発闘争の課題
- *放射能汚染水の海洋投棄弾劾
- *強制不妊 仙台高裁控訴審で国賠請求を棄却
- *小特集: ウクライナ反戦闘争

プーチンの2021年7月論文

《革命的共産主義者同盟再建協議会 理論機関誌》

2023年10月 定価(本体1000円+税) Amazonでも購入可 / 「展望30号」で検索

今、福島で起きていること 過酷な被ばく体験の報告

講演: 片岡輝美 「おとに続くいのちのために、子どもも脱被ばく裁判と汚染水海洋投棄から考える」

講演: 菅野みずえ 「浪江町津島での被ばく体験」

とき: 2月17日(土) 午後2時~4時半

ところ: 大阪クリスチャンセンター (大阪市中央区玉造2-26-47)

主催: 大阪教区核問題特別委員会

原発賠償ひょうご訴訟 判決

とき: 3月21日(木) 午後2時

ところ: 兵庫地裁101法廷

※開廷後、報告集会

闘争案内

ひょうご訴訟判決前のつどい 私たちが避難をした理由、もう一度、内部ひばくのことを考える、

◇朗読とお話 斎藤ともこさん

◇訴訟団より、原発賠償訴訟について (ひょうご・京都・関西)

とき: 1月20日(土) 午後2時

ところ: 尼崎市女性センター・テレビエ

主催: 原発賠償ひょうご訴訟団

原子力産業は国家権力核のもつ非人間性を示す背景に、反対勢力を弾圧している。これは「核問答無用」にたたくつと人類は共存できない。これは核開発にか「い」ことを示している。(鹿田研三)

ミャンマー国軍崩壊過程に 中国は「国軍の援護者」 山奥真

情勢の主導権を、国
民革命の側が奪取

情勢の主導権を、国民革命の側が奪取。国軍は、ロシアと中国から手に入れた爆撃機と軍用ヘリを総動員して、空爆を無差別に展開し、多くの子どもたちをはじめ、数百人を殺し、60万以上の人々を地域から追放するという犯罪を積み重ねている。国民に地獄を強制することだけではない。1027作戦は、この2か月で、ミャンマー全土での国軍への攻撃として拡大し、12月22日現在で、シャン州北部の中国との国境地帯で、貿易と国境のハブを含め、約3000の国軍基地、前哨基地、警察を奪取し、8つの町を占領し、戦車、装甲車、などの軍用車両、武器、弾薬を大量に捕獲し、6500人の兵士と警察官を集団投降させ、チンとラカイン州では、140の基地、前哨基地を占拠するという空前の戦果を挙げ、国軍創設以来の大敗北を強行した。2カ月たった現在、国軍は、どれ一つも奪回できないという異常事態に陥っている。

ミャンマー情勢は、同朋同盟による2023年「1027作戦」によって、国軍が「崩壊過程」に突入したことが浮き彫りになりました。1027作戦は、この2か月で、ミャンマー全土での国軍への攻撃として拡大し、12月22日現在で、シャン州北部の中国との国境地帯で、貿易と国境のハブを含め、約3000の国軍基地、前哨基地、警察を奪取し、8つの町を占領し、戦車、装甲車、などの軍用車両、武器、弾薬を大量に捕獲し、6500人の兵士と警察官を集団投降させ、チンとラカイン州では、140の基地、前哨基地を占拠するという空前の戦果を挙げ、国軍創設以来の大敗北を強行した。2カ月たった現在、国軍は、どれ一つも奪回できないという異常事態に陥っている。

軍崩壊過程に突入し ていることは明白

クアター最高指揮官である軍評議会(SAC)の二人が、10月、11月に「汚職」で逮捕、そして、投獄されていること。二人ともミンアウンフラインの側近と言われ、内務大臣、副首相であった人物。これに連動して、多くの軍将校と経済人が逮捕されている。完全に最高指導部内での権力闘争が始まっているのであり、戦争遂行体制―指導体制が崩壊している。兵士の増強が出来ない事態の中で、脱走した兵士に罪を問わないから兵舎に戻るようにと、獄中にいる脱走兵の執

の関係を深めてきた。少数民族もそれを軍との対抗の武器にもしてきた。クアター後は、軍との和解を執拗に中国は進めてきた。軍が勝たない事態に入ってきたら、何度も会合を持って迫ってきた。それを拒否して、1027作戦に突入したのだ。1027作戦によって、国境地帯で軍が敗北する中で、「国境地帯での安全確保」を理由として中国は、国軍と同盟国との協議を引き抜き、ヤンゴンで戦車に兵隊を満載して、市中を警戒する事態。ミンアウンフラインは、戦場の最前線よりも自己の安全を第一義にするという事態に追い詰められているのである。

1027作戦を担った同盟国は、声明で、「軍事独裁政権を根絶し、国の人々の願望を満たし、軍事政権の毎日の恣意的な殺害から国民を保護することを目的」として、遂に巨大な戦列が形成された。中国との国境地帯の少数民族との共同戦列が形成されたことは決定的な事態である。歴史的に中国は、国境地帯の少数民族との

の関係を深めてきた。少数民族もそれを軍との対抗の武器にもしてきた。クアター後は、軍との和解を執拗に中国は進めてきた。軍が勝たない事態に入ってきたら、何度も会合を持って迫ってきた。それを拒否して、1027作戦に突入したのだ。1027作戦によって、国境地帯で軍が敗北する中で、「国境地帯での安全確保」を理由として中国は、国軍と同盟国との協議を引き抜き、ヤンゴンで戦車に兵隊を満載して、市中を警戒する事態。ミンアウンフラインは、戦場の最前線よりも自己の安全を第一義にするという事態に追い詰められているのである。

の関係を深めてきた。少数民族もそれを軍との対抗の武器にもしてきた。クアター後は、軍との和解を執拗に中国は進めてきた。軍が勝たない事態に入ってきたら、何度も会合を持って迫ってきた。それを拒否して、1027作戦に突入したのだ。1027作戦によって、国境地帯で軍が敗北する中で、「国境地帯での安全確保」を理由として中国は、国軍と同盟国との協議を引き抜き、ヤンゴンで戦車に兵隊を満載して、市中を警戒する事態。ミンアウンフラインは、戦場の最前線よりも自己の安全を第一義にするという事態に追い詰められているのである。

の関係を深めてきた。少数民族もそれを軍との対抗の武器にもしてきた。クアター後は、軍との和解を執拗に中国は進めてきた。軍が勝たない事態に入ってきたら、何度も会合を持って迫ってきた。それを拒否して、1027作戦に突入したのだ。1027作戦によって、国境地帯で軍が敗北する中で、「国境地帯での安全確保」を理由として中国は、国軍と同盟国との協議を引き抜き、ヤンゴンで戦車に兵隊を満載して、市中を警戒する事態。ミンアウンフラインは、戦場の最前線よりも自己の安全を第一義にするという事態に追い詰められているのである。

の関係を深めてきた。少数民族もそれを軍との対抗の武器にもしてきた。クアター後は、軍との和解を執拗に中国は進めてきた。軍が勝たない事態に入ってきたら、何度も会合を持って迫ってきた。それを拒否して、1027作戦に突入したのだ。1027作戦によって、国境地帯で軍が敗北する中で、「国境地帯での安全確保」を理由として中国は、国軍と同盟国との協議を引き抜き、ヤンゴンで戦車に兵隊を満載して、市中を警戒する事態。ミンアウンフラインは、戦場の最前線よりも自己の安全を第一義にするという事態に追い詰められているのである。

の関係を深めてきた。少数民族もそれを軍との対抗の武器にもしてきた。クアター後は、軍との和解を執拗に中国は進めてきた。軍が勝たない事態に入ってきたら、何度も会合を持って迫ってきた。それを拒否して、1027作戦に突入したのだ。1027作戦によって、国境地帯で軍が敗北する中で、「国境地帯での安全確保」を理由として中国は、国軍と同盟国との協議を引き抜き、ヤンゴンで戦車に兵隊を満載して、市中を警戒する事態。ミンアウンフラインは、戦場の最前線よりも自己の安全を第一義にするという事態に追い詰められているのである。



崩壊寸前の国軍

パレスチナ人民との連帯のために(上) 二郎 「消滅」めざすイスラエル国防省

ガザの解放なくして
自己の解放なし

今、起きていることの本質はイスラエルに由来する。パレスチナへの歴史的な皆殺し攻撃である。イスラエルは、ガザ地区とヨルダン川西岸のパレスチナ人を皆殺しにし、同国を壊滅させ、地図上から消すことである。かつて政権を握ったナチスが1933年から1945年にかけてヨーロッパでおこなったホロコースト(ユダヤ人や障害者などへの大虐殺)と同じことが今、目の前で起きている。

パレスチナ人民衆とハマスは一体。今から14年前の2009年7月に発行されたものであるが、『岩波ブックレット』「ガザの悲劇は終わっていない」(土井敏邦)には以下の記載がある。『イスラエルはハマスを攻撃していると主張しているが、実際はパレスチナ人全体を標的にしています。この無差別爆撃の犠牲者や負傷者の大半は民間人です。このような現実を前に、民衆はハマスに対してはな

パレスチナ人民衆とハマスは一体。今から14年前の2009年7月に発行されたものであるが、『岩波ブックレット』「ガザの悲劇は終わっていない」(土井敏邦)には以下の記載がある。『イスラエルはハマスを攻撃していると主張しているが、実際はパレスチナ人全体を標的にしています。この無差別爆撃の犠牲者や負傷者の大半は民間人です。このような現実を前に、民衆はハマスに対してはな

にガザで子どもたちを虐殺している。なぜか。今、8歳の子どもは10年経つと18歳になり、イスラエルに対する激しい敵意を持つパレスチナ人に成長することからだ。

このようなイスラエルを支援しているのが日本政府・岸田政権だ。われわれはパレスチナ民衆と連帯し、イスラエルを支援している日本政府・岸田政権を打倒するたたかいにさらに立ち上がっていかねばならない。

イスラエル国防省 諜報局文書 10月7日のハマスによる奇襲攻撃の6日後、10月13日付イスラエル国防省諜報局の文書がインターネットに流されている。岡真理

イスラエル国防省 諜報局文書 10月7日のハマスによる奇襲攻撃の6日後、10月13日付イスラエル国防省諜報局の文書がインターネットに流されている。岡真理

概要 ①ガザ地区住民を北部から南部に排除する。 ②さらに南部からエジプト側へ「避難」させる。 というのである。(1)(1)(1)

とめようジェノサイド 強めよう国際連帯



年末大阪で侵攻中止の 3つの集会・行動

年末に大阪でパレスチナに連帯する3つの

行動がおこなわれた。12月16日午後5時、梅田駅北でパレスチナに連帯する3つの行動がおこなわれた。12月16日午後5時、梅田駅北でパレスチナに連帯する3つの行動がおこなわれた。12月16日午後5時、梅田駅北でパレスチナに連帯する3つの行動がおこなわれた。

「パレスチナに自由を！」 追悼アクション・リレースピーチ

12月16日、JR大阪駅北口で「パレスチナに自由を！」追悼アクション・リレースピーチがおこなわれた。主催者は関西ガザ緊急アクション。路上には、ガザでの大量虐殺犠牲者を想って描かれた赤い涙のキャンバスが広げられた。

人間性はどこに？

「私たちが直面している数字は単なる統計ではありません。目の前で展開される深刻な人間の悲劇を現しています。約2万5千人の命が奪われ、その中には1万人の子供も含まれています。3500人の女性が含まれています。正義市民を標的にし、正

ストップジェノサイド

おおさか総がかりが緊急集会

12月19日、大阪市内で「STOP! GENE NOCIDE! パレスチナに平和を!」12・19おおさか総がかり緊急集会が開かれ、小雨の中400人以上が参加。主催は、おおさか総がかり行動実行委員会。

2023年この世界に残っている植民地主義というものを克服すること、そのために日本でも最大限の行動を促すアクションを起すこと、これが、日本社会に潜む差別や人権、歴史認識の問題など様々な問題を克服することに繋がっている。

「数日前ガザの南部に逃げた家族に何度か電話を試みた後、妹が電話をかけた。母も父も食べ物を探しに出たまま帰っていない。他の兄弟と1ヶ月以上連絡がとれず案じている。

20年近くパレスチナ問題に取り組んできたサポーター企画・麻衣さんが女性と子どもだとかっている人口密集地

闘争案内

許すな! 憲法違反の武器輸出

講師: 杉原こうじさん
とき: 1月20日(土) 午後2時
ところ: PLP会館4F(大阪市北区)
主催: とめよう改憲! おおさかネットワーク

パレスチナ・ガザで起きていること

岡真理講演会(うずみ火講座)
とき: 1月27日(土) 午後2時半
ところ: 大阪市立難波市民学習センター
主催: 新聞うずみ火

「ここから」関西生「コン事件」と私たち

上映会
とき: 1月28日(日) 午後2時
ところ: よなな男女共同参画推進センター
主催: 男女共同参画社会をつくる豊中連絡会

とめよう! 維新の大阪破壊! つくろう! 人権・平和の日本を! 建国記念の日反対! 戦争NO!

講演: 西谷文和さん(ジャーナリスト)
とき: 2月11日(日) 午後1時
ところ: 大阪市立中央会館ホール
主催: 1日の丸・君が代強制反対大阪ネットワーク

都教委包囲・首都圏ネット

2・12総決起集会
講演: 21世紀ファシズムと戦争について
向かうのか! 大内裕和さん(武蔵大学教授)
とき: 2月12日(月休) 午後1時半
ところ: 文京区民センター3A
主催: 都教委包囲・首都圏ネット

狭山事件の再審を実現しよう

市民のつどいin関西
とき: 2月23日(金休) 午後1時
ところ: 西成区民センターホール
主催: 狭山事件の再審を実現しよう市民のつどいin関西実行委員会

木戸衛一講演会

(仮)ドイツの若者から見る日本
とき: 3月24日(日) 午後2時
ところ: PLP会館
主催: 集会実行委員会

不当弾圧許さない! 決起集会

とき: 4月7日(日) 午後1時
ところ: 西天満若松浜公園(予定)
主催: 労働組合つばしの大弾圧を許さない実行委員会